様式３(2015.06改)

作成日　平成３１年１月１３日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391100225
事業所名	プレミアムグループホーム　フレンズハウス小川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	利用者が揃って外へ出る機会が少なくなっているので、できるだけ個別的に外出ができる機会の確保に努めている。近くにある同一法人の介護老人福祉施設が毎年行っている施設のまつりや他の行事についても地域の高齢者として参加し、馴染みの中で交流している。地域の祭りへの参加やボランティアの受け入れ等でも地域とのつき合いを深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	系列のグループホーム等と合同で年6回運営推進会議を開催しており、地域代表として町内会長や民生委員、家族、施設関係者の参加により、毎回盛況な意見交換の場となっている。家族を交えた話し合いは、利用者視点と家族の不安がよく解り様々な改善につなげている。いきいき支援センター職員の参加が少ないため、開催日を定例化したことで参加を求めることとした。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	認定調査関連が認定調査センターに集約され区役所への訪問は減ったが、生活保護者の受入れ等で常に連携は取っている。権利擁護等でいきいき支援センターとの相談や集団指導には必ず参加し、法令遵守及び行政との連携に努めている。施設内に喫茶室があり「認知症カフェ」を開く予定であり、地域との交流を推進するために準備中である。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	利用者の家族に運営推進会議へ参加していただき、忌憚のない意見表出の場として活用している。また、個別には家族カンファレスを開催し意見や提案を聴き取っており、その内容は職員間で周知を図り運営や支援に反映している。面会はいつでも自由で、会議や面会時に意見・要望を聞くとともに近況も伝えている。また、家族には広報誌を配付している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	—
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	—
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

① 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

② 運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④ 別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価										○	